

東京都多摩地区教育推進委員会 報告会

研究主題

これからの時代に求められる学校教育の創造

—持続可能な社会の実現を目指した教育活動の改善を通して—

子供たちを「持続可能な社会の創り手」として育成していくために、学校は何をするべきか。

新学習指導要領の趣旨を踏まえ、子供たちに「持続可能な社会の創り手に必要な資質・能力」を育成するためのカリキュラム・マネジメントの在り方や、主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善の方法等について提案します。

- ◆ 「持続可能な社会の創り手に必要な資質・能力」を明確にします。
- ◆ カリキュラム・マネジメントの視点から、教育活動の改善を図ります。
- ◆ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の充実を図ります。

令和2年2月20日（木）午後2時から午後4時45分まで
（受付開始 午後1時15分）

報告会の内容

- ◆ 研究の基本的な考え方
- ◆ 実践事例の報告
- ◆ 研究協議
- ◆ 講演

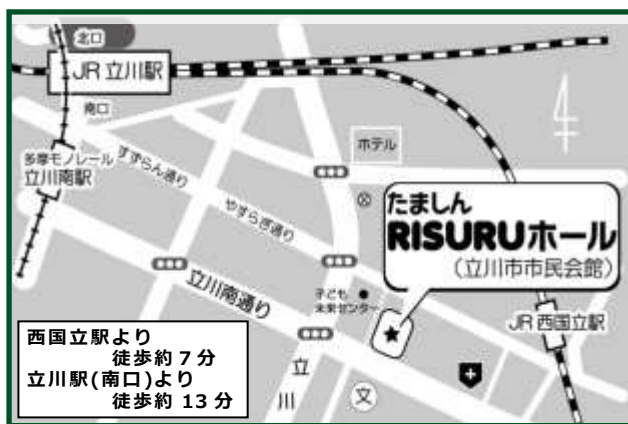
小・中学校4校の実践事例
総合的な学習の時間の取組
算数を通じた取組
プログラミング教育を通じた取組

〈演題〉「持続可能な社会を目指す
学校教育の在り方」

〈講師〉東京大学大学院教育学研究科
学校教育高度化専攻
准教授 北村友人氏

会場案内

たましんRISURUホール（立川市市民会館）



- ※ 国・公・私立学校の教職員、大学関係者、都民の方など、どなたでも参加可能です。
- ※ 車椅子を御利用の方や手話通訳及び託児サービスの利用を御希望される方は、令和2年1月15日（水）までに、以下の問合せ先まで御連絡ください。

〈問合せ先〉 東京都多摩教育事務所指導課 (<http://www.tamajimu.metro.tokyo.jp/>)
電話 042-524-7222 ファクシミリ 042-528-0985